

1987年10月号

1987年10月5日発行（毎月1回5日発行）

No.130

あんふあんて

発行人/ 発行所/あんふあんて出版部
定価/400円 振替口座/ あんふあんての会 電話/

胸さわぎ

時間がないの
たくさんたくさん かわいがって
まだまだ 甘えさせて
もっともっと 抱きしめてあげたいのに
そんなに急いで大きくならないで

おかあさんが あなたの未来のために
してあげられることは
いくつもないけれど……

だけど ちょっと待っていてほしいの
おかあさん がんばるから
もう少しの間
私の小さい娘でいてちょうだいね

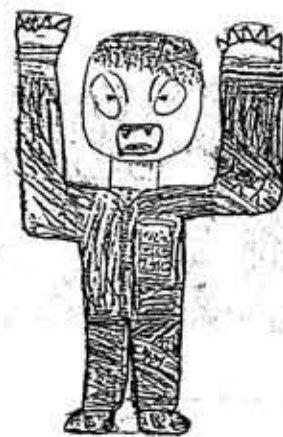
詩・イラスト 犬伏



特集

最近、怒っていること!!

担当・市川グループ



十月号の編集の最初の集まりを持ったのは七月の末でした。暑い暑い八月にがんばって原稿を書かなくては——ということ、エネルギーをかき立てるためのテーマは……と考へ、「最近、怒りを感じていること、腹の立つこと」ではどうか、ということになったのです。いつもにっこり、やさしいママの方が家族はシアワセのような気がします。怒ることによって世の中の真実がよく見えることだってある。心の中でクシャクシャ思っている顔だけおだやか、よりも直線的にバクハツさせちゃった方がすっきりするものです。

なぜ自然に即した生活ができないのか

市川市

ラッシュにもまれることなく、ゆったり座って外の景色(美しい田園風景?)を眺めながら通動し、排ガスの臭いなどは全く無縁のきれいな空気を吸い、化学物質に侵されていないおいしい水を飲む。食物についても「農薬・添加物」と神経をとがらせる必要はさらさらない。朝起きて、軽く汗を流す程度にスポーツをし、食事後に出勤。日のあるうちに帰宅して、畑を耕し、家の用事を済ませる。夜は読書をしたり、楽器をひいたり。大自然のめぐみをめいっぱい享受しながら、その上で、現代文明生活の恩恵(交通の便・上下水道・電気・ガス・電話・近代的な住宅……)を被りたいというわがまま勝手な生活。そして、ストレスを生じさせることのないマイペースで動く時計にあわせた生活が理想である。

この想定された生活と、現実の毎日のギャップを思うにつけ、怒りを感じておこして、ため息をついてしまう。実際の毎日は、何となくイライラの連続なのだろうか。二〇〇三〇〇パーセントもの混雑状態の電車に揺られて通い、光化学スモッグ、そして、トリハロメタンその他有害物質入りのお水。「農薬・添加物」とアンテナをピンとたてて食物点検。家・保育園・職場・保育園・家と三角形をぐるぐる回る以外に余裕を持たない生活。時間に縛られ、家事に追われ、子どもは反抗する……。

私は、理想とする「自然に即した生活」を妨げるものすべてへの怒りを感じる。なぜ、特権を与えられた一部の人のみではなく、

会社よ、夫を返して

市川市

夫と暮らして、いっしょに暮らしたい。会話も言葉もない生活が続いている。去年東京勤務になって以来、何回、日曜日に休めたろう。残業手当のつかない残業で帰宅は夜中ばかり。子供も父親なのに人見知りしてしまうし、とてもおかしな家庭になってしまった。大企業のように組合に守られず、それでも働かざるをえない現実もある。

三年前、夫は過労で重体になり、大学病院に緊急入院して一命をとりとめたが、今尚、通院を余儀なくされた体になってしまった。休みを取ってと言っても休めず、病院へも行けず子供なら手を引いて連れてゆけるが、夫は妻の子供じゃないし。

自分で健康管理も出来ない程働いているのに会社は年一度の検診すら実施せず、仕事にかりたてる。

転職も共働きも試みたが、やはり妊娠、出産、育児と人間として当たり前の出来事を受け入れてくれる会社もなく、結局は夫ひとり、今日もあくせくと働いている。

いつの日にか、きっと、あたたかい日だまりの中で、夫と子供と、のんびりとした時間を過ごしたい。

へんだ へんだ

町田市

7月号の古知さんの投げかけ文、おもしろく拝見しました。私自身、新人類に入るのがわからないけれど、どうもこのところ腹の立つことが多い。

自分自身の生き方

松戸市

三宅島のことや、地価の値上りのすさまじさなど、いろいろ腹の立つことはあるが、今一番怒っていることといえば、自分自身の生き方についてだ。

六月十七日に第二子を出産し、てんでこ舞いの毎日。おまけに八月で三十才になり、これから先どういう生き方をしていくつもりなのか、つかめないでいるイラ立ち。



以前の投稿では、家業と自分の仕事を両立させていくつもりと書いたのだが、最近夫の仕事量が増え、それに伴う仕事で私も忙しくなり、とうとう自分の仕事を減らしている始末。

夫の仕事の手伝いも大事だ。もっと手際よく、時間を有効に使えないものかと、いつも思っている。

しかしその反面、なにもそんなに苦労しなくても、夫の稼ぎで充分生活していけるという気持ちがあるのじゃないかしら。(ずるくて嫌な自分)

一生やっていく仕事を持ちたい。それも自分のやりたい仕事を。

一体、あのハッパツとした気分で、毎日頑張っていた自分は何処へ行ってしまったのだろう。

またいつか、この「あふふふふ」で、今度は良い状態の自分について書ける日が来るようにと思っている。



腹立ちア・ラ・カルト

市川市

「嫌い、いやだ、へんだ、困る」を含めた広い意味での「腹の立つこと」を集めてみた。自分の使った物の後片付けができない夫。そのままだよけおくのだが、狭い部屋では邪魔になって片付けざるを得ないことも度々。買物や用事を、必ずといっていいほど忘れる。ちくわ耳の夫。自分でした方が簡単だが、彼の生活能力・家事能力を奪いたくない。自分の気にいる子だけしか見えず、他の子も押しつぶされても気がつかない。・「皆と同じ物を持たせて下さい。違うと子供がいやがります」という教師。いやがるのは教師自身。それがいじめや差別を助長する。・CMに出てくる外人は殆んど欧米人。明らかに東洋人蔑視。・図々しい勧誘員。うっかり戸を開けていたら玄関に入りこんで昆布の試食をしつこく勧める。はっきり断ると「トイレ借して」だ。うちは公衆便所じゃありません。・財布から一万三千円も抜きとられたノスパーの店内放送の呼び出しを不審に思いつつ行ってみると、何と私の財布。トイレに置き忘れたのだ。残っているのは鍵と小銭。気づかぬ私も迂闊だが、悔しい。初めての経験。・中身より外観、添加物だらけの食べ物。自然食品、手作り、無添加と印刷し、中身はかわらない物を売りつける企業。・バイクでのスピード違反、子供を乗せたとき難くせをつけ、夫から四、五千円もふんだくる警官。小遣い稼ぎ？

・金とコネがものをいう社会。まさに弱肉強食。悪い奴ほどよく眠る。身近な所から、地球規模まであちこちで。・原発事故。チェルノブイリのみならず、国内の原発や核持ち込みも秘密裏に処理される。・風が吹く時。が近いかも。・防衛費が一歩を越えたこと。歯止めがなくなると怖い。国家機密法にしても然り。戦争はある日突然始まる訳じゃない。・土地の高騰。どうして一攫がおきないのか。そのエネルギーすらお上に吸い取られちゃっているのか。あきらめが早く、忍耐が美德の国民性の故か。・日本列島の北は知床から南は石垣島の白保まで、陸も海も環境破壊がすすんでいる。人間が自然を支配するのではなく、自然と共に生きることが必要なのだ。この夏、白保で見た美しいサンゴ。空港建設で魚の湧く海を奪わないで！・子供から大人まで時間や能率に追われ、あぐさくしている。「モモ」のように時間泥棒にゆとりや豊かさを食い潰されている。・中年女性の働く場が少なく、年令制限も厳しい。女性の若さに商品価値があるのか。本来、年を重ねる経験、人間性が豊かになり見えないものも、見えてくるのではないか。・考えてばかりで行動の伴わない自分。したいことはあっても、したい仕事は何なのか。・とりとめもなく浮かんでくる、もっとありそうだが、それは父の機会に。



最近のあんふぁんてを読んで怒る 川崎市
私、頭が悪いから、近頃の「あんふぁんて」読んでみると、何だか腹たつてくる。「あんふぁんて」をやめようかと思っている。過激好きなのがみえみえだから。「離婚」したのが、そんなにつらばるほど自慢できることなのか？ 独身で子どもを産むことが、そんなにすてきなことなのか？
とにかくこのような生き方がすてきだと思ふ思想には、私はついていけない。
専業主婦だって考えている。別に、自分が傷つくことや破れることを避けて「本音で話せる友だちが欲しい」と思っているわけじゃない。
私、すごいんです。要領も悪い。毎日一生けん命やっても、それでも、子どもや夫に満足の行くこととしてあげられない。すごく悪いと思っている。「あんふぁんて」の会員も、近頃のおかあさんも、すごく頭良く、才能あるんだね！ 会報読むだけで、私、逆につかれちゃう！

覚えていますか？

市川市

チェルノブイリの原発事故を その13

原発事故後のマスコミの報道のありようはあまりに手ぬるい。の一語につきます。事実を等身大で伝えたら世界中がパニック状態になるからだ——という人もいますが、パニックが起きる方が正常な人間の感覚であるように思われます。
それでも日々の新聞の片すみには原発事故関係の記事が細々と断片的に載っていました。これから私の目についた読売新聞の記事を追ってゆきたいと思います。

★三月三日 国連環境特別委員会のまとめ

○ソ連代表ウラジミール・ソロコフ氏
原子力発電所を新設する場合の条件一人が住む所の近くに建設するのは無謀。事故は百発起らないとは言えない。この委員会では原子力エネルギーを完全に禁止すべきという立場と、現段階ではやむを得ないという立場に分れた。原子力に代わるエネルギーを開発していくことは必要。

○西独代表ウオルカー・ハウフ前科学技術相
二十年前、私は原子力エネルギーの強硬な推進派だった。コストが安く安全といわれた。しかし、今や安全でも安くもないことがわかった。当初一キロ・ワットに百五十ドル要したのに今や五百ドルを下らない。事故が起きた場合、影響は後世の世代にまで及ぶことは明らかだ。核エネルギーの夢は終わった。代替エネルギーの開発を進めるべきだ。
★五月二十七日 オーストリア原発解体

ドナウ河畔ツェンデルフ村、人口三千五百。ここに七七年から作りはじめ約千五百億円かけた原子力発電所があるが、全く使われていない。チェルノブイリ原発事故の後、ここでは、ミルク、豚肉と次々に日常の食べ物が販売禁止になっていった。地続きのヨーロッパで放射性物質漏れ事故が起こると、人々は「いつから」「どこから」安全なのか判然としない。境界に悩まされる。
オーストリアは、周辺諸国に水力発電による電気を売っている。原発はこの国に富の追加をもたらすはずだったが、人々はあきさきこれをあきらめた。この国には「金は食べられない」ということわざがある。

★六月二十四日

輸入食品にひそむ放射能 水際チェック
輸入禁止となった放射能汚染食品
(数値はベクレル/100g)

① 月 日	輸入食品	放射能汚染食品	数値 (ベクレル/100g)
① 1・9	ヘーゼルナッツ・トルコ	トルコ	520
② 2・6	月桂樹葉	トルコ	490
③ 2・13	トナカイ肉スウェーデン	トルコ	1000
④ 3・27	タイム	フランス	440
⑤ 5・8	月桂樹葉	トルコ	2000
⑥ 5・28	アーモンド	イタリア	720
⑦ 6・12	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	497
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	8780
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1425
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	496
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1715
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	1198
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	389
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	2000
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	980
	ハーブ茶・ユーゴスラビア	スロベニア	720

これからの一年は 出会い・語り合いの あんふぁんてに

交流会（8・26）報告

当日は、古い会員から前日入会したばかりの新会員まで集まり、熱心に話し合いました。

一番の議題は、どうしたら一人一人の会員が積極的に会に関わるようになるか。

入会時に近くの会員やグループの連絡先リストを渡されても、自分から連絡しない人が多く、催しに参加しても受身の人がほとんどです。そして、半単位で「お友達ができなかった」とやめてしまう人が何人も。おかげで会員数はじりじりと減少、健全経営が難しくなってきました。

そこで、「電話をかけるのをためらっている人も、直接会員に会ってしまえばその後の活動への参加がしやすくなるのでは……」と、会員が出会う場作りをすすめることになりました。自分達の地域の公園などをどんどん活用して、いろいろな交流会を開きませんか？

「情報誌で仲間を募ってもあまり反応が無いけれど、直接電話してみたら結構手ごたえがあった」という報告もあり、新しい人と出会う気のあるメンバーが電話を活用して地域の会員に働きかけていく……と話しが進みました。しかしこれは下手をすると受身の会員を増やすことになりかねず、自分で割り出して行くというあんふぁんての精神から離れて

しまうかもしれません。その点を一人一人が自覚して、自分で動くこと、新しい人と出会うことの楽しさを伝えていけたらいいですね。

一年を通してのテーマをあえて決めるとすれば、「本音で話そう」。

人と深く関わろうとしない人が増えている現在だからこそ、表面的な会話や愚痴でない本音を出していくことが大切になるのでは？ 反発や反感も覚悟しなければならぬかもしれないけれど、本音のぶつかり合いの中から自分や社会の抱える問題が見えてくるのではないのでしょうか。

一泊旅行などしてじっくり話したいという声も以前からあるので、何とか実現したいところ。「企画するの大変そう！」なんて言っていないで、あなたがやりませんか？

公共施設に保育室をノといった働きかけも九月号に載っていた都立芸術文化会館に保育ルームをノの動きを支持していくことに。もちろん、地域での保育室設置の働きかけや子どもも共に音楽会へ行ける環境作りも大切ですが、予算や他の自治体への影響の大きさなどを考えると、都の施設を放ってはおけません。他県ではどうかしら？

その他、イベントや収入増をはかるためのトレーナー作り、グループの活動内容報告など、あれこれ話題にのぼりました。情報誌の編集メンバーも募集中です。これからの一年、あなたも一歩踏み出して、できるところから行動に移していきましょう。（まとめ・川崎）

情報誌を読んでいるだけの 会員の皆さんへ

練馬区

8月26日、前日の川崎さんからの電話に誘われて、何をするのかも分からずに、はじめて交流会に出席しました。

私も今まで、情報誌を読んだだけの会員で、何の活動もしていませんでした。

今年4月、完全密着保育をしていた昭島市から練馬区に引越して、少し元気を取り戻して、そろそろ何かしたいな……と、思っていた所へのお誘いでしたので、2人の子供を連れ、着替やお弁当の大きな荷物を持って、いそいそと出かけて行きました。

「交流会」とのことだったので、保育グループや〇〇を考える会等の情報交換が何かがあるのかと思っていたら、自己紹介に続いて始まったのは、「会員が出会う場を作る」という議題についての討論でした。

その中で、最近、半年足らずで会をやめていく人が多いとの報告がありました。とても残念に思います。近所のリストを送っても電話をしない。平日あんふぁんてや映画会等にも出て来ない。情報誌に対する意見や問合せすらしない。あげくのはてに情報誌もほとんど読まなくなると、「おもしろくない」とやめてしまう。おっしゃる通りなので、耳が痛かったのですが、そこで、改めて考えました。何を求めてあんふぁんてに入ったのかを。

以前の私のように、情報誌を読んでいるだけの皆さん、あなたも考えてみてください。私も、一年半かかってやっとはじめの一步をしたばかりで、「あんふぁんて」がどんな

所か、まだよく知りませんが、ここは、情報誌を読むだけの所ではないようです。でも、自分から何かしないと、それだけで終わってしまう所でもあるようです。

その、はじめの一步がむずかしいのはわかります。私も、引っ込み思案で、はじめの一步がなかなかできない方なのです。でも、いくら待っていても、誰も何もしてくれません。「自ら考え、行動し、創り出す」のが「あんふぁんて」なのではないでしょうか。（私なりの解釈です。間違っていたらごめんなさい）

不思議なもので、一度メンバーに出会って顔をみると、ホッとします。そして、また会って話がしたくなるのです。そんな暖かい人たちが、たくさんいるようです。これを機会に、勇気を出して、はじめの一步しませんが、自分自身のために。

八月の交流会に参加して

江戸川区

あんふぁんての交流会に参加した。会員になった翌日の事だった。まだ子供がいない、妊娠四ヶ月目の私にとっては、「出産」こそがメイン・テーマであり、その後の育児にまでは気がまわらないのが本音である。あんふぁんての主旨よりも、誰かと出会いたかった！これが私の入会理由だ。

六月に長年住み慣れた関西を後にし、東京へと来た。身内はおろか、友人・知人誰一人いない地である。夫としか会話がいない生活。一カ月でいや気がさした私は職を捜し出し、嘱託ではあったが入社が決まった。採用通知を手にした3日後、予期せぬ事態が私を待ち

構えていた。妊娠していたのである。憧れていた企業だっただけに素直に喜ばなかった。夫の喜びが何故か憎らしくさえ思えた。

こうして又、ふりだしに戻り——もちろん会社はキャンセルとなった——それでも女性の本能なのだろう、いつの間にか私は母となる喜びをかみしめていたのである。しかし淋しさはどうしようもなくわいて来る。そんな時に「お産サイド・ブック」と出会った。そしてあんふぁんての会を知る事となったのである。この孤独の壁を打ち破れるかもしれない！。そんな思いで入会手続きをとった。

8月26日、飯田橋での交流会は私の会員としての第一歩を踏み出した日だった。参加したもののマタニティの私は育児の話は？？であり古い会員の方が多くてただただ圧倒されっぱなし。意見なんて一言も言えなくて、でもとても刺激的だった。

この会の議題の中で、入会半年で辞めてしまふ会員がとて多い、この状態をなんとかできないだろうかというのがあった。第一歩を踏み出すのは勇気がいるし、おっくうではあるけれど、入会の動機を大切に、まずは次の交流会に参加してみませんか。たくさん仲間が待っています。出会う前に辞めてしまふなんて、もったいないと思いませんか。

あんふぁんて交流会に参加して

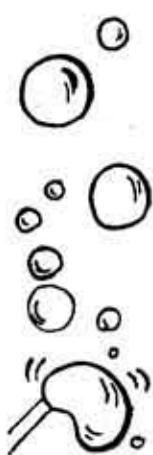
新宿区

あんふぁんての会に入会して丸二年、情報誌を読むだけの会員でしたが、やっと重い腰をあげて二才二カ月の息子を連れて交流会に参加しました。入会当初は、自主保育をやっ

てみたい等と意気込んでいましたが、周りの人に声をかける勇気もなく、初めての育児におろおろするばかりで、二年二カ月、毎日親子二人の密着保育をやっけてしまいました。こんな事ではだめだと、自分に活を入れるために参加しました。

初めて参加する人、十年近く会員の人、スタッフの人など、いろんな人に出会えて、とても嬉しかったです。参加者の中には、三人四人の子持ちで、いろんな活動をしている人が何人もいて、毎日家の中で悶々としていた私がとても恥ずかしくなっていました。討論を終えてのおしゃべりタイムでは、周りの人が、気軽に声をかけてくださり、お友達もできました。息子も二時間の保育でお友達がたくさんできて、嬉しそうにはしゃいでいました。参加してみても、私達親子は、少し元気が出てきたみたいです。翌日の中野での映画会にも、早速参加しました。こちらでも、とてもおもしろかったです。次回は、スタッフとして参加するつもりです。今まで、ゆるい会員に近かった私が、この交流会に参加して、あんふぁんての会員として、やっと第一歩が歩めた感じがします。

私のように、密着保育でイライラした毎日を送っている会員の皆さん、ちょっと勇気がいるけれど、何でもいから、あんふぁんての企画に参加してみてください。きっと、今後の生活が、リフレッシュできますよ！！



あんふあんてから

あんふあんてへ

幼稚園について思うこと

調布市

二年間は幼稚園へ通わせるのが「当然」と周囲の母親たちと同じように思っていたのですが、私は最近それが疑問になってきました。近くに三年保育の幼稚園があり、近所の話題となっていくことがきっかけです。

一学年150名程がいっせいで遊戯をしているのかな、先生の号令に合わせてやっているのかな、と考えると、流れてくる音楽も不気味な感じがします。集団、社会性、協調性を養うための幼稚園なのでしょう。皆と同じ歯車になることが社会性、個性のなくなる。これが協調性になるならば、これから学校生活が十数年もあるのに、なにも幼稚園まで……と思うのです。

今までごく自然に近所の人やお姑さんに子供を預けたりしてきたのですが、このようなわけで、今、自主保育にフツフツ興味がわいてきました。これから子供と天気が相談して調子がよかったら、あんふあんての活動に参加していくつもりです。

地方に住んで(その1)

岩手県

初めて手紙書いてみました。

地方には会員が少なく、近所にも一緒に子供を預け合うどころか、遊ばせる相手もなかなかありません。母親が仕事をしておばあちゃん、又は保育園という家庭が多いのが田舎の環境です。

五月に二人目の女の子を出産しました。体力的には増々大変で、育児の中にどっぷりつかっている状態です。情報誌でうまく預け合いをし、自分の時間を有意義に使っているのを読むと「いいなあ」と思うのが本音です。しかし、うらやましがってばかりもいられません。できる範囲で無理せずに「あんふあんて」してゆこうかと思っています。

最近、育児を楽しめるようになってきました。自然に育てる、目の高さを子供の位置まで下げてみる、といったことから、いつの間にかどこかに忘れてしまっていた感性をとりもどすべく、一緒に悲しみ、一緒に楽しみたいと思っています。

育児ノイローゼでまた子供を殺した母親の事件がありました。

かわいくて、いとおしくてしかたがないはずの子供を殺した母親の心情を思うと、やるせなく複雑な気持ちになります。新聞でこういった事件を時々みかけるたびに、本当に育児を女だけにおしつけてしまっている今の世間、社会の状況にいきどおりを覚えます。もっと開かれた育児をしたいと願っています。

地方に住んで(その2)

富山県

辺境の地富山にいます。「あんふあんて」楽しみにしています。

最近、三人目が幼稚園に入ってからようやく動けるようになり、在日問題、アジアのこと、ファミニズムのこと、勉強もできるようになり、また、これらの学習会運動を通してお友達もできました。ふつうの近所づきあいの中では話せないような話題について、とことん話したり、お互いに思いあたり、久しく忘れていた人間づきあいができるようになりました。又、様々な問題意識を持った人が集まるので、触発されることも多いし、自分の抱えていることに対して、多面的なアプローチもできます。イベントをすることもあり、生き方すべてが積極的になったような気がします。

情報誌を読んで

北九州市

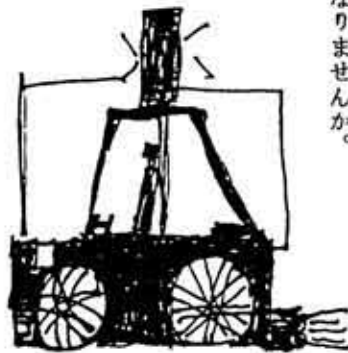
自主保育や積極的活動など、まさに「あんふあんて」している方々もいれば、閉じこもった部屋の中で、外とのわずかなつながりを求めて入会している方など、「あんふあんて」のしかたはいろいろあるみたいですね。

私は、中間あたりに位置している感じでしようか。それでも、地方にいるハンディは大きい気がします。近辺の会員も少なく、イベントもなく、参加したいと思っても無理です。

自主保育、預け合いのグループの活動は、とてもうらやましい気がします。公園に三々

五々集まって、お昼ごろまた三々五々帰っていく毎日ですが、大勢お母さんがいても、見ているのは、やはり我が子だけのようです。専業主婦が、子どもを預けてまでという世間の目もある一方、子ども二人を連れての外出はたいへんで、そのあたりのギャップをうめていかなければと思っています。

最近、特集記事しか読まなかったりしますが、投稿を含めて、情報誌がもう少し盛りだくさんになりませんか。



もっとゆったりとした暮らし方を、
世田谷区

「田舎の日曜日」という映画を観ました。一九〇〇年初頭のフランスの田舎。そこに住む老画家のある日曜日の出来事。成人した息子が嫁と孫を連れて来る。娘が何やら訳ありで帰ってくる。何という事はない。日本映画で言えば小津安二郎の世界みたいな、ゆっくりと時間が過ぎていく映画。その中で、その画家の家の庭の広いこと、このあたりに、ちょっと捜しても、まずそんな公園はない。昔の記憶のシーンでは、その庭でピクニック。庭

「親」であること

栃木県

戸塚ヨットスクールの事件の記憶がまだ、新しいというのに、またしごきによる「死」といういたましい事件がおきてしまった。いま事件をとりあげていたテレビ番組の中で一人の女性評論家が「〇〇塾は、私設の警察である。そこに預ける親はあまり好ましいとは言えない」といった意味のことを述べていた。さらに「私なら子供は預けない。子供と共に問題にたち向う。そのために私は子供に殺されてもいいと思つて接してきた」とも話していた。また同じように問題のある子供たちを預かっている施設の様子がつしだされた。その中でインタビューを受け子供たちは「親はもっと子供の気持ちを理解して欲しい」というのがあった。さらにインタビューが「こんなに皆元気ならもう帰っても大丈夫じゃないの」と言ったら「帰ったらまた、もとの私にもどってしまふ」と答えていた。

自然に開かれ生き生きとしている子供たちは、はたから見ると限り悩みをかかえているようには見えない。どうしてあんなに明るい子供たちが……と見ていたが私は、さきほどの子供たちの言葉に「憤り」を感じていた。私の長男が四月から三年保育に入り、本人が生き生きと楽しそうに通園するのを見て喜んでいった。休まず疲れも見せずはりきって毎日、通っていたのに突然、嘔吐をくりかえすようになった。水分も受けつけず尿量も減り、ついには入院。その前からの中耳炎、副鼻腔炎も引き続いてい上に、風疹にもかかり、まるっきりの個室、注射、点滴と生まれて初めての経験に泣き叫び、夜の面会時間が終わると、あまり暴れるのでベットの縛りつけられた。初めて主人と泣いた。今まで大きな病気もなく風邪をひいても二、三日で治るほどの体力があったのに、ある程度私が信じきっていたことが間違いとわかってひどくショックを受けた。「親の責任」という言葉が重くのしかかった。

子供のことを考えない親はいない。まして子供を不幸にしようとして育てている親はいないと信じている。その子供からもっと理解して欲しい、また他人から親のせいと言われる時ほど、つらいものはない。

毎日それなりに一生懸命生きていくのに、育てているのにと自己嫌悪に陥り、そして乗り越えのくりかえしである。子供に厳しすぎても甘やかしてもだめといわれるが、かといって対応のし方を教える教科書はない。皆、自分の価値観で子供を育てていく。「親」とはなんと難しい仕事かと思ひ知らされた。

入会アンケートから

愛知県

結婚後も二年間大学の研究員として働いていました。主人の転勤で職場が遠くなってしまい、片道二時間かけての通勤で体力的にダウン。以後ずっと専業主婦です。

昨年十一月末に二人目が生まれ、最初はなにかと大変でしたが、今はベースにのり、自分の勉強や自分のためのことも始めたいと思っています。

七月に主人が転勤の予定。今度は浜松です。

川崎市

本年六月から働いている。保育士としての会社に子供二人を預け、九時から四時まで働いている。朝夕一時間ずつかかるので、けっこうきつい。人間関係にうんざりしそうな今日この頃だが、このわずらわしさが愛しいのだ、と思いがたため息が出てしまう。

★イベント準備進行中！

Ⅱやりました、イベント会館Ⅱ

集まったのは新旧とりまぜて九人の会員たち。芝居をやりたい人、何か手伝いたい人、ちよっと覗いてみたかった人、とさまざまでしたが、台本を読みながらワイワイガヤガヤやるうちに、みんないつのまにか夢中になっていました。「女と男」のことって、私たちの人生における永遠のテーマだし、逃がれようのない日常の現実でもあるんですよ。

芝居の中味はいよいよ煮詰まってきましたよ。役作り、衣裳、効果……どんどん盛り上がっています。「そうそうこの通り、本当にそう。」という共感を呼ぶか、はたまた「おかしい、納得できないよ。」と反論が出るか。いずれにしても、この芝居を観て、あんふぁんてのみんなが燃えてくれたらいいなあ、と思っています。

Ⅱイベントを創るのはみんなの力でⅡ

会場選びが少々難航しています。豊島区民センターがとれなかったの、今のところ

期日 十一月下旬の日曜日の午後

場所 阿佐谷地域区民センターの予定ですが、このイベントには、あんふぁんて会員はもちろんです。家族や友人も大歓迎。気軽に声をかけ合って、多勢参加して下さいね。あんふぁんて特製トレーナーをイベント当日に販売しますので、こちらもお楽しみに。

連絡先

砂田

松井

「託児付き」をもっと増やして

調布市

先月号の「新設の都立芸術文化会館に保育室を」という記事を読んだ、とても驚いた。なぜ保育室のスペースがないのか？という気持ちだんだんと大きくなってきた。企業や個人が建てた施設でさえ保育室の付いているところが増えてきたのに、都立とも名の付くところがどうして……

それにしても、子供を持つ女性が勉強したり、ちよっと趣味に親しんだり、というような場の少ないことには考えさせられてしまう。

情報コーナー

★託児付映画会

日時 10月17日(土) 10時/3時

場所 中野区婦人会館研修室・保育室

参加費 200円(子ども一人につき)

おやつ有。子どもの昼食、着替え持参のこと。

参加希望者は15日までに電話で申し込んで下さい。

三谷

(午後5時/8時)

前回「ウホッホ探検隊」をビデオで見ましたが好評でした。内容も良かったし、保育室の上の研修室ですぐ見られるし、託児時間が2時間位ですむので、初めての子どもにとっても無理のない時間で、映画をみれる、というのがメリットだと思います。今回は、子どもを預けた事がないという人や、母乳なので3時間以上は無理という人でも、確実に楽しめるように10時/12時にビデオを見て、その後子どもとお昼を食べ、遊ばせながら、話し合うような形をとりたいと思います。都合がつけば、2交代制にして午前の部、午後の部と託児を交代して見れると、全員満足して帰れるのですが……、今後いろいろな形を変えながら続けていきたいと思っています。参加を待っています。

ところで今回見るビデオは「オフィシャル・ストーリー」。もうビデオになっています。

★平日あんふぁんて、秋の航空公園でおしゃべりしましょう。

日時 10月15日(木)11時/2時

場所 航空公園(西武池袋線の所沢のそばに新しくできた航空公園駅下車)

駅前広場集合、公園内の飛行機のそばでお弁当を食べる予定。途中雨が降ったら、会員の山本さん宅へ避難可能。埼玉の会員大歓迎。大雨中止。弁当・水筒・敷物持参。申込は、13日までに。

事務局へ。

★あんふぁんて一年生、あつまれ！

あんふぁんてに入会したのはいいけれど、情報誌を読むだけのあなた、近くに会員のいないあなた、グループに属していないあなた、一歩踏み出したいのになかなか勇気がでない、そんなあなたにぜひやほやほの皆さん、私たち新スタッフと話してみませんか？

これから何か活動をしていくきっかけになったり、出合いのチャンスを作ることができたり……とにかくこの会を踏み台にしてくれたらとてもうれしい。会場も、都内に限らずあちこち行きたいし、どんな会にしていこうかこれから皆で考えよう！

まずは集まってから！ 最初のドキドキやちよっぴり感じる不安も、ついこの間経験したばかりの私達です。お会いできるのを楽しみにしていますから、電話待っています。

日時 10月26日(月)

場所 阿佐谷地域区民センター

(JR阿佐谷駅徒歩2分)昼食持参連絡先

申込/切 15日(18時/20時)

私は決して勉強熱心ではないが、新聞や市報はよく目を通し、「講座・講演会」とか「教室」などの覧はじっくりと見る。そこに「託児付き」と書かれているものの何と少ないこと！子育て中の主婦に直接関係があると思われる内容の講演会でさえついてない時がある。「託児付き」という四文字がないために、家庭から一歩外に出て、子供と少し離れて自分をリフレッシュすることもできない。

それから、託児は二才から、というところが多いのにも疑問をもってしまう。確かに小さな赤ちゃんを預かるのは大変なことかもしれない。預ける方も心配で講演会どころではないかもしれない。でも、たとえば一才半と二才では、そんなに違わないのではないかな。子供が生まれてから二年間、じつとガマンの母でないとけないのだろうか。

また、預ける側と預かる側と預けられる子供が、お互いに安心して時間を過ごせるためには、もっと保育室を広くしてほしいとか、保育士の人数を増やしてほしいなどの問題も出てくると思う。特に、行ったことのない場所での単発の講座などでの預ける方の不安はとっても大きい。そういう時こそ、もっとお互いの事前のチェックや約束事をきちんとしていねいにしてほしい……

「託児付き」についての問題や、それ以前に保育室施設の問題もほんとうにまだまだ、これからという気がする。「都立芸術文化会館」の件、あんふぁんての力で実現できれば、と切実に思う。



★24時間入れる温泉付民宿でリフレッシュ！

一歳から三歳までの子持ちが集まる調布グループでは10月28日(水)一泊で夢科へ出かけます。他の会員の参加も大歓迎。

参加費 一泊二食付八千円、交通費実費。

連絡先

小林

★女性の本の展示会とシンポジウム「女性と文化、女性と表現について」

期日 10月1日(木)から28日(木)まで

場所 クレヨンハウス3F美術館(本展)

地下1F研修室(シンポジウム)

まだまだ「女の視点」で見ていかなければならないコトやモノがあるという主旨で。

問合せは、〒107港区北青山3の8の15

03(406)6492クレヨンハウス内

★「子どもの目に映った戦争」原画展の日程

愛・平和・未来・そして子どもたち

10月24日/31日 酒田市の総合文化センター

11月2日/8日 仙台14・エルパーク

11月5日/10日 広島・福屋デパート

11月19日/24日 新潟・伊勢丹

11月21日/28日 京都・東本願寺

11月27日/29日 東久留米市立中央公民館

12月3日/9日 和歌山県立美術館

12月15日/21日 高知県立郷土資料館

★原画はとめられる市民フェスティバル

日時 10月25日(日) 正午より

場所 日比谷小音楽堂(日比谷公園内)

小中学生が作った劇、コンサート、創作ダンス、発言(林都)、銀座を歩く、手をつなぎ東京電力をとりかこもう、などなど。

事務局から

●会の運営大ピンチのため、資金獲得を目的にあんふあんてオリジナルトレーナーを作りました。予約販売中でいます。

色は黒でゴムの部分はナシの、一見ダボツとした重ね着可能なTシャツ風。背中にはグレイと白のツートンの縫い付けネーム(あんふあんて)。なかなかおしゃれよ。大人用(女性M/L) 三千円。四才用(二/五才)・八才用(五/八才) 二千円。郵送実費は別。予約を同封の振り込み用紙ですぐにお願ひ!! 初対面の人の目印に、グループや親子おそろいで、ぜひ着てね。11月のイベントの時も売ります。

毎月の会費は会の運営や情報誌印刷・発送代として消え、月々積み立てるはずの保険料(年一回保険会社に支払う)十二万円がありません。なんとか協力して!

スケジュールメモ

10月6日(火) スタッフ会議 (事務局)
10月15日(水) 平日あんふあんて (航空公園)
10月17日(金) 映画会 (中野婦人会館)
10月19日(日) 新会員交流会 (阿佐ヶ谷)
10月24日(土) 土曜あんふあんて (神楽坂)
10月28日(水) 切手貼り・発送準備 (事務局)
11月4日(水) スタッフ会議 (中野婦人会館)
11月9日(月) 11月号情報誌発送 (神楽坂)

★十一月号の編集は池袋周辺グループ、テーマは『就学児検診・学校』です。

近くの人(埼玉県の方も)ぜひ参加してください。原稿は早めに送ってね。



編集スタッフより

●夏、石垣島で草鞋作りを教えてくださいましたおじいさん。予定時間超過しても「ここには、時間はないんだよ」と悠然。暮らした方々。(吉岡)
●妊娠四カ月目で作業に参加させていただき、七カ月目で校正を迎えました。(大見)
●今年は、何年ぶりの暑い夏でしたね。バテました。(大伏)
●割り付けを終えて、力をつくしたつもりでも、何だか自信がないのです。このくらいなら私もやれる、という新人が出てきてほしい。(加藤)

事務局の地図

☆当会について詳細を知りたい場合、封書にて、郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記し切手四百円分(なるべく少額切手で)を送って下さい。宛先は表紙上段に記載。
☆入会希望の場合は、なるべく六カ月(二千四百円)以上まとめて郵便局の振替口座で払い込みを。口座番号は表紙上段に記載。なおTELもお忘れなく。
☆事務局の電話受付は原則として月/金曜の1時から3時半です。御協力を。
☆会費の振り込みを忘れていた方は至急振り込みを/休会、退会も必ず連絡をください。